

労福協東部支部ニュース

2018-②

発行日：2019年2月18日

発行責任者：支部長 磯見 義春

編集責任者：事務局長 中林 春樹

◆第14回労福協まつり

10月20日（土）、労働者の福祉向上とワーク・ライフ・バランスの推進を目的に、鳥取市民体育館を会場に「第14回労福協まつり」を開催しました。地域でさまざまな行事がある中でしたが、家族連れを中心に約500人の方にご来場いただきました。

恒例となった“ぼうさいカフェ”や地元労働組合や福祉事業所の商品・サービスが当たるお楽しみ抽選会のほか、地元福祉事業所による木工体験や雑貨・お菓子の販売コーナー、路線バスや白バイ、消防車など子どもが大好きな“はたらく車”コーナー、市内を中心に活躍中の“Mr ジェラートさん”によるマジックショーなど、「労福協ならでは、地元ならでは」の楽しい“まつり”となるよう工夫を凝らして開催しました。

会場を訪れたみなさんは、思い思いのコーナーに行き、体験や写真を撮るなど、休日の午後を満喫されていました。

まつりのPRや参加の呼びかけにご協力いただいたみなさま、「ぼうさいカフェ」の運営にご協力いただいた全労済のみなさま、商品をご提供いただいた組合・団体・福祉作業所のみなさまなど、多くのご支援・ご協力で、労福協東部支部ならではのイベントとすることができました。関係者のみなさまに対し心よりお礼申し上げます。

次年度も継続して「労福協まつり」を開催していくので、よろしくお願ひいたします。



各団体の着ぐるみは大人気♪



地元保存会による麒麟獅子舞



サバイバルメシタキに挑戦！！



マジックショーで会場は盛り上がりました

◆温かいお気持ちありがとうございました

12月15日（土）、22日（土）の両日、大型店舗の店頭など市内の6施設で、恒例の街頭福祉カンパ活動を実施しました。カンパの目的をわかりやすくするため、のぼり旗や表示プレートを設置しカンパを呼びかけました。

子どもや学生から高齢者の方まで幅広い方々がご協力くださり、お寄せいただいたカンパ金は前年を上回る総額228,640円となりました。

活動場所としてご協力いただいた、カインズホーム、ラ・ムー鳥取店、トスク本店、イオン鳥取北店、イオン鳥取店、サンマート湖山店にも、深く感謝申し上げます。

県労福協が取り組んだ「職域カンパ」金を合わせ、お寄せいただいたカンパ金は、「鳥取市手をつなぐ育成会」、「鳥取こども学園」、「青谷こども学園」に寄贈しました。



鳥取市手をつなぐ育成会



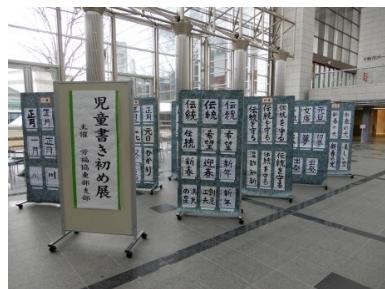
鳥取こども学園



青谷こども学園

◆子どもたちの力作を展示

児童の創作活動と作品鑑賞機会の提供を目的に、「児童書き初め展」を開催しました。19単組・団体より150点の出品がありました。多くのみなさまに鑑賞していただけるよう、1月25日（金）から2月19日（火）までの間、中電ふれあいホール・とりぎん文化会館フリースペース・中国労働金庫鳥取支店の計3カ所で、期間を分けて展示しました。



◆今後のお知らせ

東部支部福祉学習会

日時：3月19日（火）18時30分～19時40分

場所：鳥取市人権交流プラザ2階研修室

講師：ろうきん、全労済



※各単組・団体に案内を送付していますので、ご覧ください。

